

製品名: ARF1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81679**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	20.7kDa

抗原情報

遺伝子名	ARF1
別名	ARF1
遺伝子 ID	375.0
SwissProt ID	P84077
免疫原	大腸菌で発現したヒト ARF1 (AA: 76-182) の精製組換え断片。

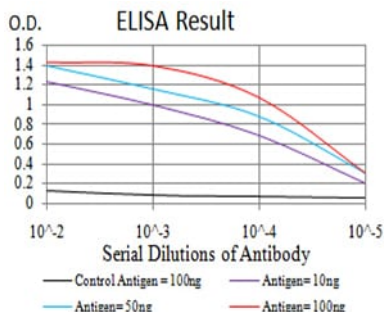
背景

ADP-リボシル化因子 1 (ARF1) は、ヒト ARF 遺伝子ファミリーのメンバーです。このファミリーのメンバーは、コレラ毒素の ADP-リボシルトランスフェラーゼ活性を刺激し、ホスホリパーゼ D の活性化因子として小胞輸送において役割を果たす、小さなグアニン

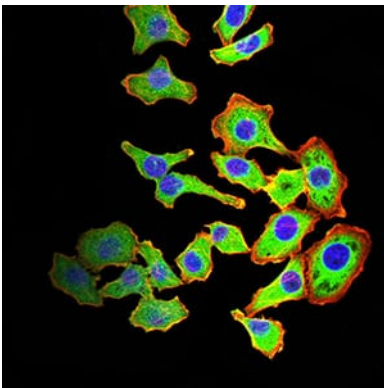
ヌクレオチド結合タンパク質をコードしています。6種類のARFタンパク質と11種類のARF様タンパク質を含む遺伝子産物は、RASスーパーファミリーを構成しています。ARFタンパク質は、クラスI (ARF1、ARF2、ARF3)、クラスII (ARF4、ARF5)、クラスIII (ARF6) に分類され、各クラスのメンバーは共通の遺伝子構成を共有しています。ARF1タンパク質はゴルジ体に局在し、ゴルジ体内輸送において中心的な役割を果たしています。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。

研究分野

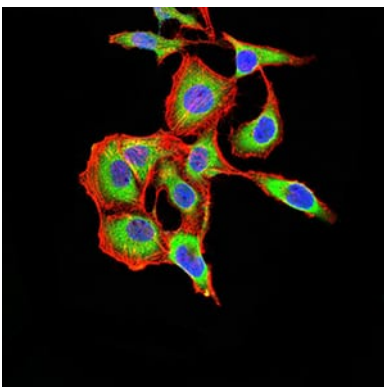
画像データ



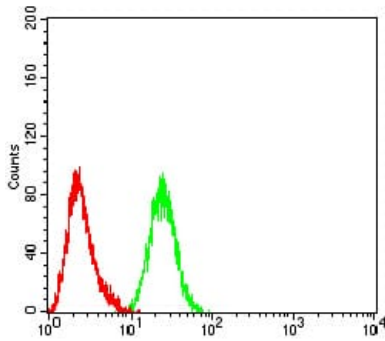
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



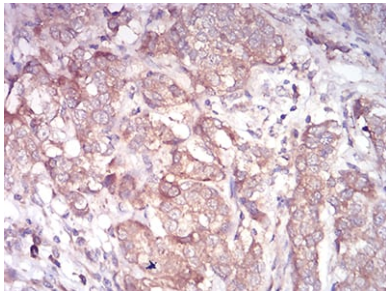
ARF1 マウス mAb (緑) を用いた HL-7702 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



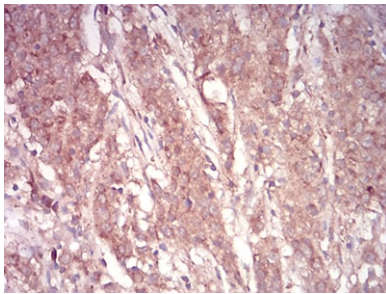
ARF1 マウス mAb (緑) を用いた SK-OV-3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ARF1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



ARF1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



ARF1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。